

# 大井公園内古墳(品川区)

ここは鮫洲駅西側の大井公園/台地上にある





その公園内で、前方に僅かなマウンドが見える



近づいて見たところ/これが大井公園内古墳/円墳/南側から見たところ



これは東側から見たところ



これは北側から見たところ



これは西側から見たところ



上部は削平されている





南方向を見たところ



さて、ここは公園(左手)の北側下で、前方に説明坂が立っている



このエリアには越前国間部下総守の下屋敷があったらしい

きゅう えちぜんさば えはんまなべ けしもやしきあと  
旧・越前鯖江藩間部下屋敷跡  
もとむつぜんだいはんだて けしもやしきあと  
(元:陸奥仙台藩伊達家下屋敷跡)  
東大井4丁目

この地より高台に向かう一帯には、越前国(現・福井県)間部下総守の下屋敷があった。もともとは、万治元年(1658)に仙台藩伊達家が麻布(現・港区)下屋敷を返上して、新たに大井村に拝領した下屋敷であった。この屋敷内には高尾太夫の器を埋めたという塚があり、その上にはひと株の枝垂梅があったと伝えられている。元文2年(1737)に、鯖江藩間部下大崎屋敷と伊達家品川屋敷の一部を交換し、間部下屋敷となった。その後、一部は再び伊達家の所有になった。

安政2年(1855)頃の鯖江藩主間部下総守<sup>間部下総守</sup>は5万石の家禄があり、上屋敷は常盤橋御門内(現・千代田区大手町)にあった。

⇒上記大名屋敷の所有関係は、安政3年頃のものと推定される。



品川区教育委員会

参考ホームページ

[http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/t\\_23\\_ooiko/](http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/t_23_ooiko/)

<http://massneko.hatenablog.com/entry/2016/11/10/183000>

<http://gogohiderin.blog.fc2.com/blog-entry-660.html>

<http://michikusa520.blog.fc2.com/blog-entry-9.html>

[https://blogs.yahoo.co.jp/sharaku1028/42424213.html?\\_yjsp=5aSn5LqV5YW5ZyS5YaF5Y%2Bk5aKz77yI5ZOB5bed5Yy677yJ](https://blogs.yahoo.co.jp/sharaku1028/42424213.html?_yjsp=5aSn5LqV5YW5ZyS5YaF5Y%2Bk5aKz77yI5ZOB5bed5Yy677yJ)

